



慢性的に重篤な状況が持続する状態 (PerCI/CCI) に関する患者さんご家族むけ情報

PerCI/CCI: Persistent/chronic critical illness

PerCI/CCIとは何ですか？

- 重篤な病態を乗り越えたものの、長期にわたるICU (集中治療室)での治療が必要となる状態のことです (しばしば10日以上ICU滞在を指します)。
- ICUにいる患者さんのおよそ10人に1人に引き起こされる状態です。
- 90%以上の方が長期にわたり人工呼吸器を必要とします。
- 患者さんのおよそ2人に1人は、気管切開 (頸部に呼吸用のチューブを挿入)を必要とする可能性があります。
- 長期的に身体機能が低下し、日常生活や社会活動に支障をきたす可能性があり、また社会的・心理的な問題が生じることもあります。



なぜPerCI/CCIの考え方は重要なのでしょうか？

- 患者さんやご家族に大きな影響を及ぼすため。
- どのICU患者さんにも起こり得るため (その中でも特に重症な方に起こる可能性が高い)。
- PerCI/CCIの患者さんは、しばしば長期的なケアとサポートを必要とするため。
- PerCI/CCIを理解することで、ご家族が将来的なケアの必要性に備えることができるため。

PerCI/CCIについて

- PerCI/CCIは、まだ新しい医療の概念です。
- 医療の進歩で、救命できる患者さんが増える一方で、長期的に苦しむ方も増えつつあります。
- 今回提供する情報は可能な限り新しく、かつ正確なものを選びました。ただし分かっていないことも多く、それぞれの患者さんの辿る経過は、個々に異なります。今後さらなる研究が必要な分野です。

どのように回復していくのでしょうか？

- PerCI/CCIの患者さんのうち、病院から退院できるのは4人に3人とされています。
- ICUを退室した患者さんのうち1年経過後も生存しているのは約半数とされています。
- 約25%の患者さんが自宅に直接退院しますが、その他の方は、更なるケアが必要で、別の病院 (約15%)、リハビリ施設 (約25%)、介護施設 (約15%)に移るといったデータがあります。



医療チームはみなさんを支え、回復を導くためにいます。
ご心配やご質問がありましたら、遠慮なく担当スタッフにご相談ください。

Ohbe H, Satoh K, Totoki T, Tanikawa A, Shirasaki K, Kuribayashi Y, Tamura M, Takatani Y, Ishikura H, Nakamura K, et al. Definitions, epidemiology, and outcomes of Persistent/Chronic Critical Illness: A scoping review for translation to clinical practice. Crit Care. 2024;28:435 を改題。

